



ドライマウスも症状のひとつ

# 歯のはなし

## 「シェーグレン症候群」をご存知ですか？

シェーグレン症候群とは、本来なら外敵から身を守るはずの免疫システムが、**唾液腺や涙腺**などを誤って攻撃してしまうことで起きる、自己免疫疾患のひとつです。主な症状には唾液の分泌が減る「ドライマウス」があり、歯やお口の健康にも悪影響を与えます。そこで今回は、増加傾向にある疾患のひとつ「**シェーグレン症候群**」をご紹介します。



### どんな病気？

- 体の免疫システムが、何らかの異常によって自身を攻撃してしまう自己免疫疾患のひとつです。
- 関節リウマチや全身性エリテマトーデスといった、他の自己免疫疾患と合併して発症することがあります。
- 2011年の厚生労働省の調査によると、全国の患者数は約7万人、男性よりも**女性の方が17倍多く**、患者の**平均年齢は60歳**でした。
- **根本的な治療法は確立されていない**ため国の難病に指定されており、一定の重症度を超えた場合は医療費の助成が受けられます。



### 主な症状は？

シェーグレン症候群の主な症状は、口が乾く「**ドライマウス**」と、目が乾燥する「**ドライアイ**」です。比較的ありふれた症状のため発症に気づいていないケースが多くみられます。もし次のような症状がある場合は、シェーグレン症候群を疑って、**リウマチ膠原病内科**の受診をおすすめします。

#### 口の症状

- 唾液が出ない。
- 口や喉が常に渇いている。
- 口の中に舌がくっついて、話しにくい。
- 食事の味がわかりにくい、わからない。
- むし歯が増えた。
- 唾液腺に腫れや痛みがある。



#### 目の症状

- 涙が出ない。
- 目が痛くて、充血する。
- 目がかゆくて、目ヤニが増える。
- 目が疲れたり、ゴロゴロしたり、かすむ。



#### その他の症状

- 咳がなかなか止まらない。
- 微熱～38度程度の熱が続く。
- 全身の疲労感や倦怠感がある。
- 関節の痛みがある。



#### 鼻の症状

- 鼻の中が常に乾燥している。
- 鼻血がよく出る。



### 診断方法や治療方法は？

シェーグレン症候群が疑われる場合には、**血液検査**、**唾液や涙の分泌検査**、**唾液腺組織の生検検査**などを行います。ただし、シェーグレン症候群の根本的な治療法はまだ確立されていないため、治療は症状を和らげる**対処療法**が中心となります。治療法は主に次のようなものがあります。

#### 口の症状を和らげる方法

- ガムを噛んだり、薬剤の使用で唾液の分泌を促す。
- 人口唾液などで唾液を補う。
- 歯を丁寧にみがくなど、お口の中を清潔に保つ。



#### 目の症状を和らげる方法

- ステロイド点眼薬で、涙の分泌を促す。
- 人口涙液などの点眼薬で涙を補う。
- 専用のメガネで涙の蒸発を防ぐ。
- 涙点に栓をして涙の流出を防ぐ。



シェーグレン症候群は口や目の乾燥に注目されがちですが、実は**他の全身疾患を併発している**ことが多々あります。自己判断せず、気になる症状が続く場合は速やかに受診しましょう。